

平成28年度

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

[目次]

1. 中京圏における渋滞対策の経緯……………	1
2. 尾北地域の状況……………	3
3. 尾北地域の対策方針（案）……………	12
参考1-豊橋・静岡方面の状況……………	13
参考2-三重方面の状況……………	15

1. 中京圏における渋滞対策の経緯

1-1 中京圏渋滞ボトルネック対策協議会の経緯

H24.6.27

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

・渋滞関係データの共有、主要渋滞箇所(案) 等



H24.8.10
~H24. 8. 24

パブリックコメント



H24.12.26

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

・パブコメ等の結果を踏まえた箇所の提示



H25.1.22

地域の主要渋滞箇所の選定



H26.3.24

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

実施した渋滞対策の報告



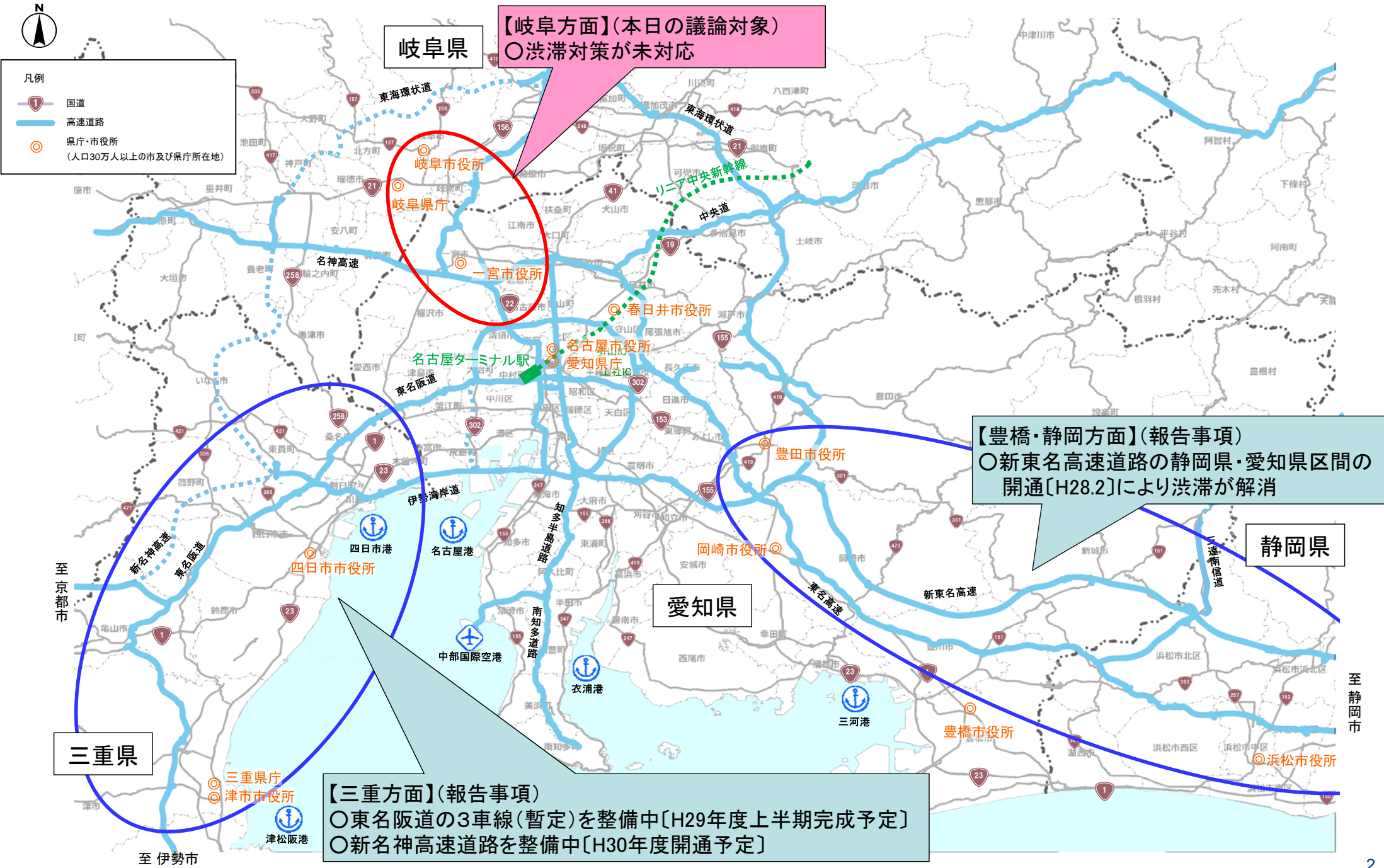
本日

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

尾北地域の状況・今後の対策方針

1. 中京圏における渋滞対策の経緯

1-2 中京圏の状況



2.尾北地域の状況

2-1 国道22号の渋滞対策状況

- 愛知県名古屋市と岐阜県岐阜市の間に位置する尾北地域の国道22号については、慢性的な渋滞が発生。
- そのため、平成24年6月に「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」を設置するとともに、平成25年12月に下部組織として「一宮エリアWG」を設置し、関係機関が連携し、渋滞対策を検討。



【対策】		
①看板案内等による交通分散誘導	東方面からの交通を国道155号BP等へ転換	実施済 H28.8
②富士3丁目交差点改良	155号（東進方向）右折滞留長の延伸	事業中
③音羽3丁目交差点改良	車線運用の見直し	事業中
④西尾張IC（仮称）設置事業	東海北陸道:西尾張ICの整備	事業中

※引き続き、関係機関と連携し、更なる渋滞対策を検討。



2.尾北地域の状況

2-2 看板案内等による交通分散誘導

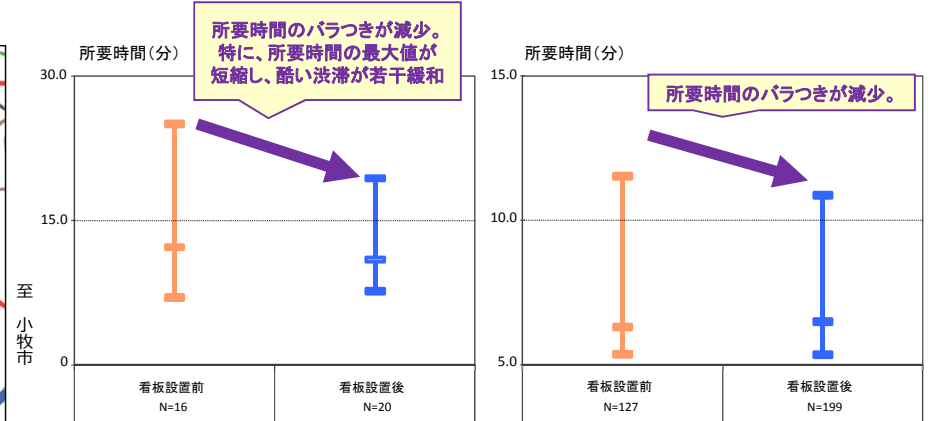
- 国道22号は一宮市と名古屋市、岐阜市方面を連絡する南北方向の幹線道路であり、交通が集中。
- 一宮市東側から国道22号を經由して、名古屋市方面、岐阜市方面へ向かう交通が、富士3丁目交差点に集中し、渋滞が発生。
- 富士3丁目交差点への交通を分散させるため、看板を設置した結果、所要時間のばらつきが減少。

《説明図》



《所要時間比較》

■ 運動場前東→伝法寺 (国道22号経由) ■ 白山→常願通7丁目 (国道22号経由)



資料: ETC2.0プローブデータ
 (看板設置前: H28.4.1-8.17 平日、看板設置後: H28.8.18-12.31 平日)



2.尾北地域の状況

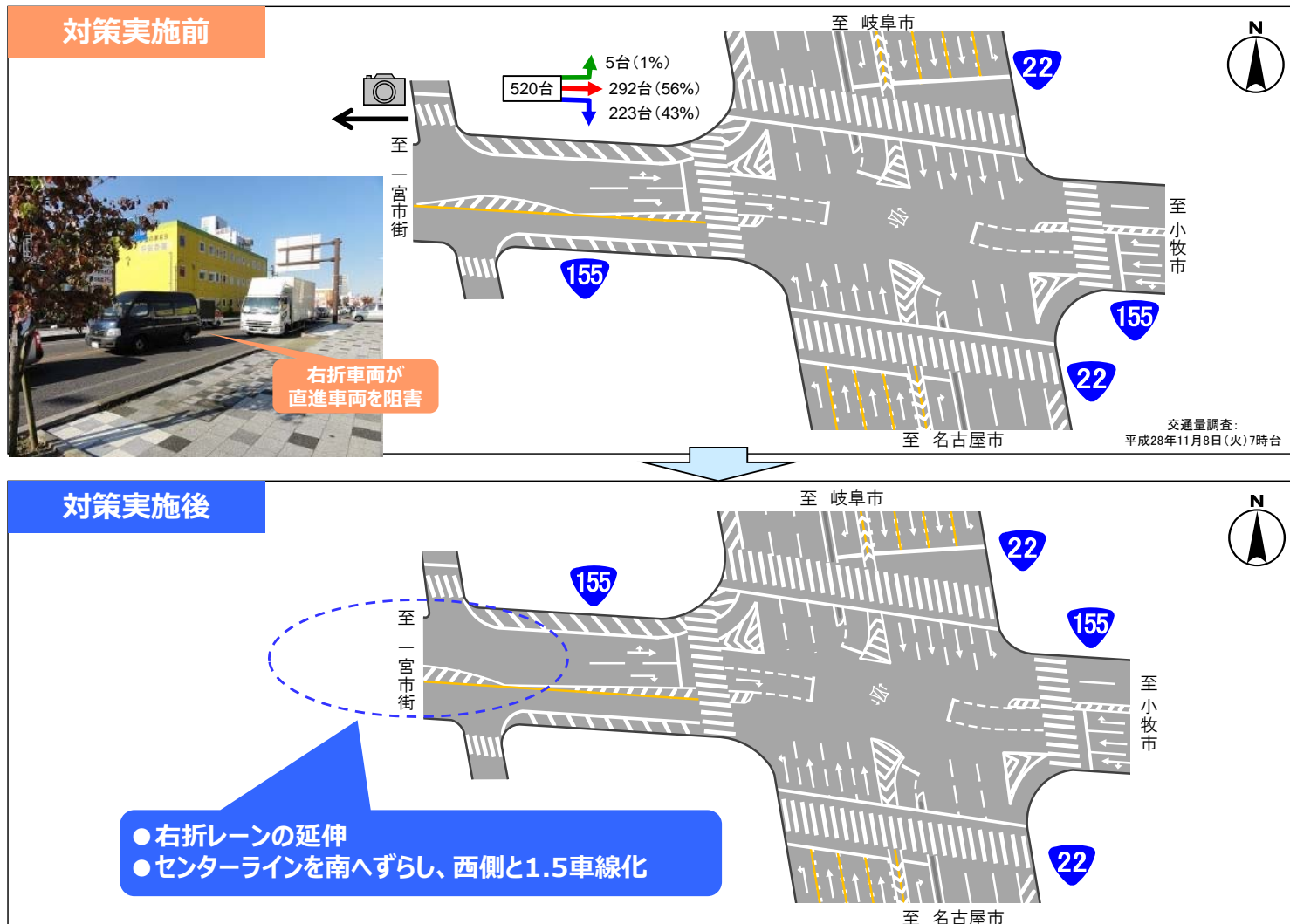
2-3 富士3丁目交差点改良

- 一宮市から名古屋市方面へ向かう交通が富士3丁目交差点に集中。
- 国道155号西側流入部において、右折車両が多く、右折待ち車両の滞留により直進車両が阻害され渋滞が発生。
- 右折滞留長の延伸により、直進車両への影響を軽減し、渋滞緩和を図る。

《位置図》



《説明図》

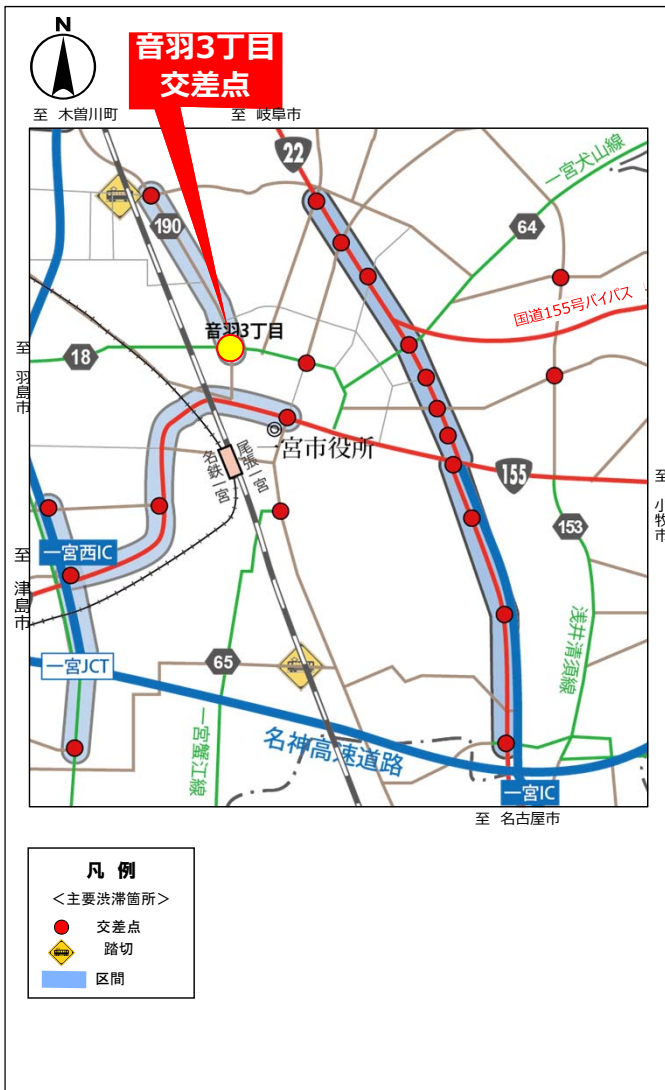


2.尾北地域の状況

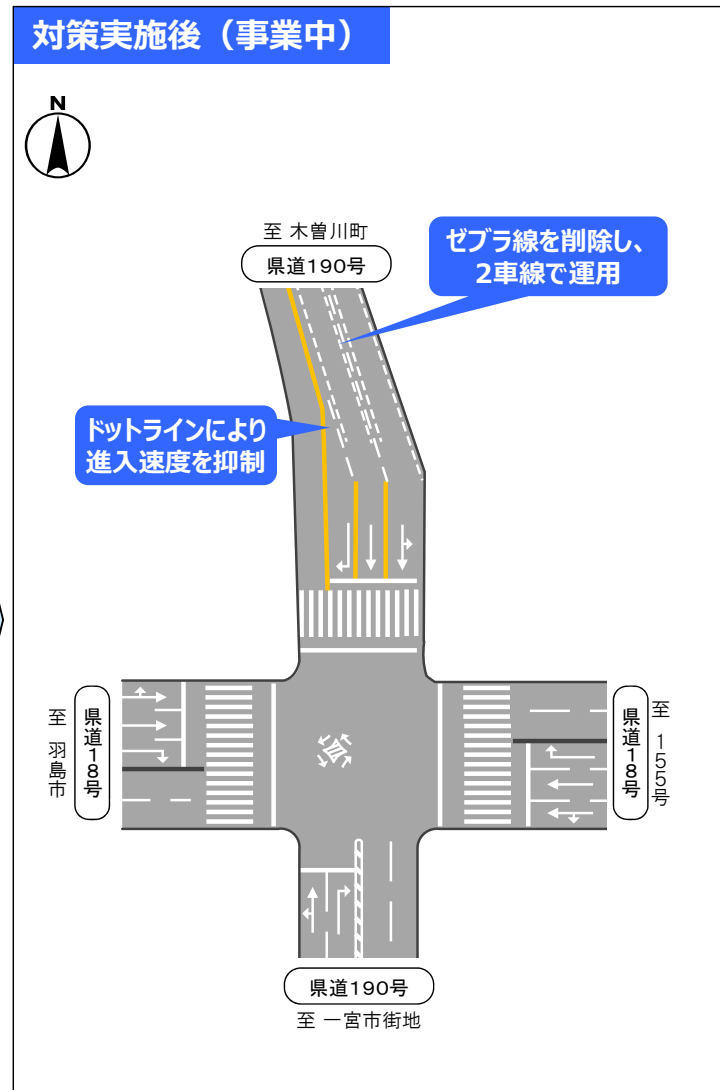
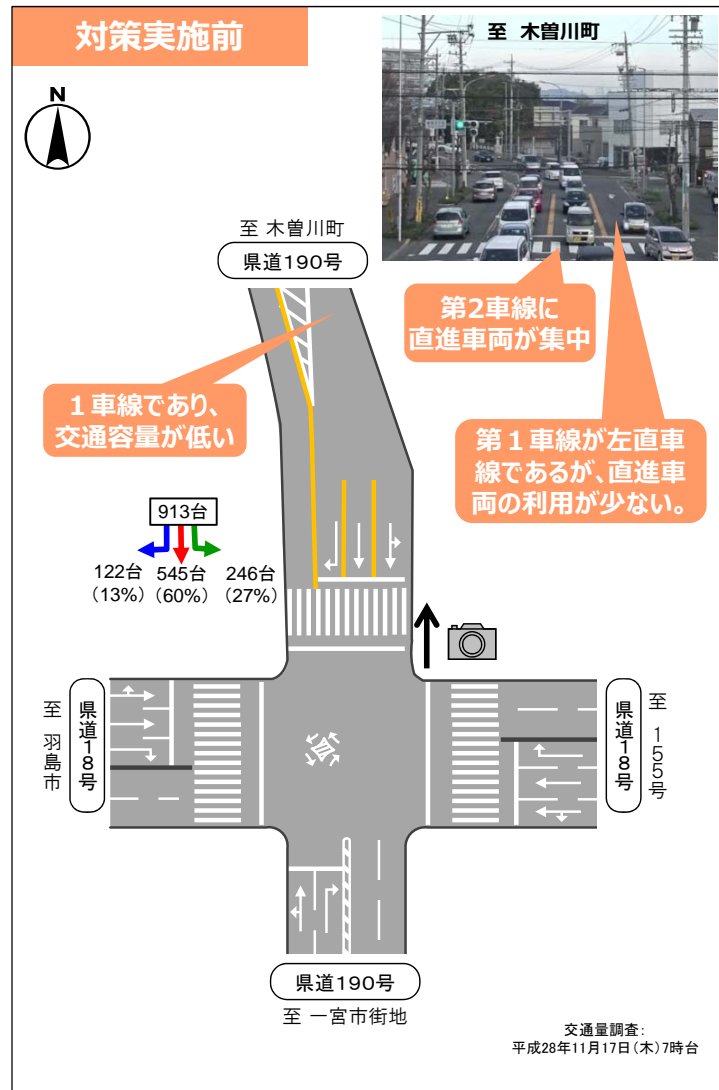
2-4 音羽3丁目交差点改良

- 一宮市中心部への交通が音羽3丁目交差点に集中。
- 北側流入部は直進車線が2車線あるが、更に上流側では1車線の車線運用であり、容量超過により渋滞が発生。
- 車線運用の変更により渋滞緩和を図る。

《位置図》



《説明図》



2.尾北地域の状況

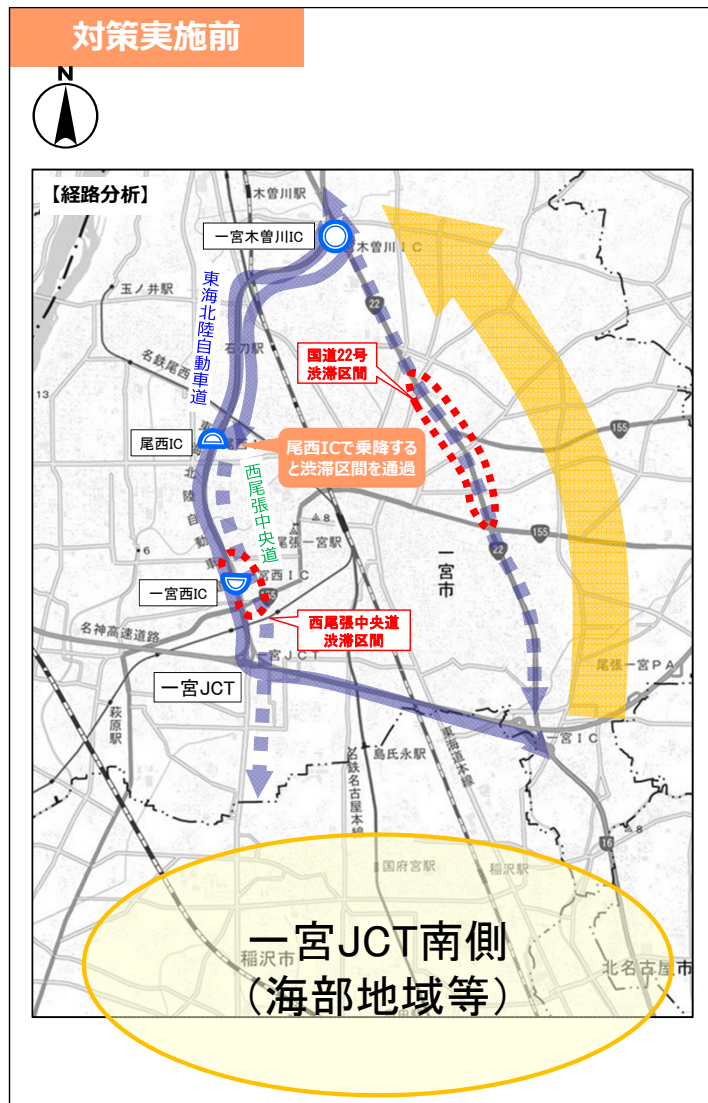
2-5 西尾張IC（仮称）設置事業

- 海部地域など一宮JCT南側と岐阜方面とを結ぶ交通は、国道22号、西尾張中央道に集中し渋滞が発生。
- 西尾張IC（仮称）の設置により、一宮JCT南側と岐阜方面を結ぶ交通が国道22号等から東海北陸道へ転換し、国道22号の交通を分散。

《位置図》



《説明図》



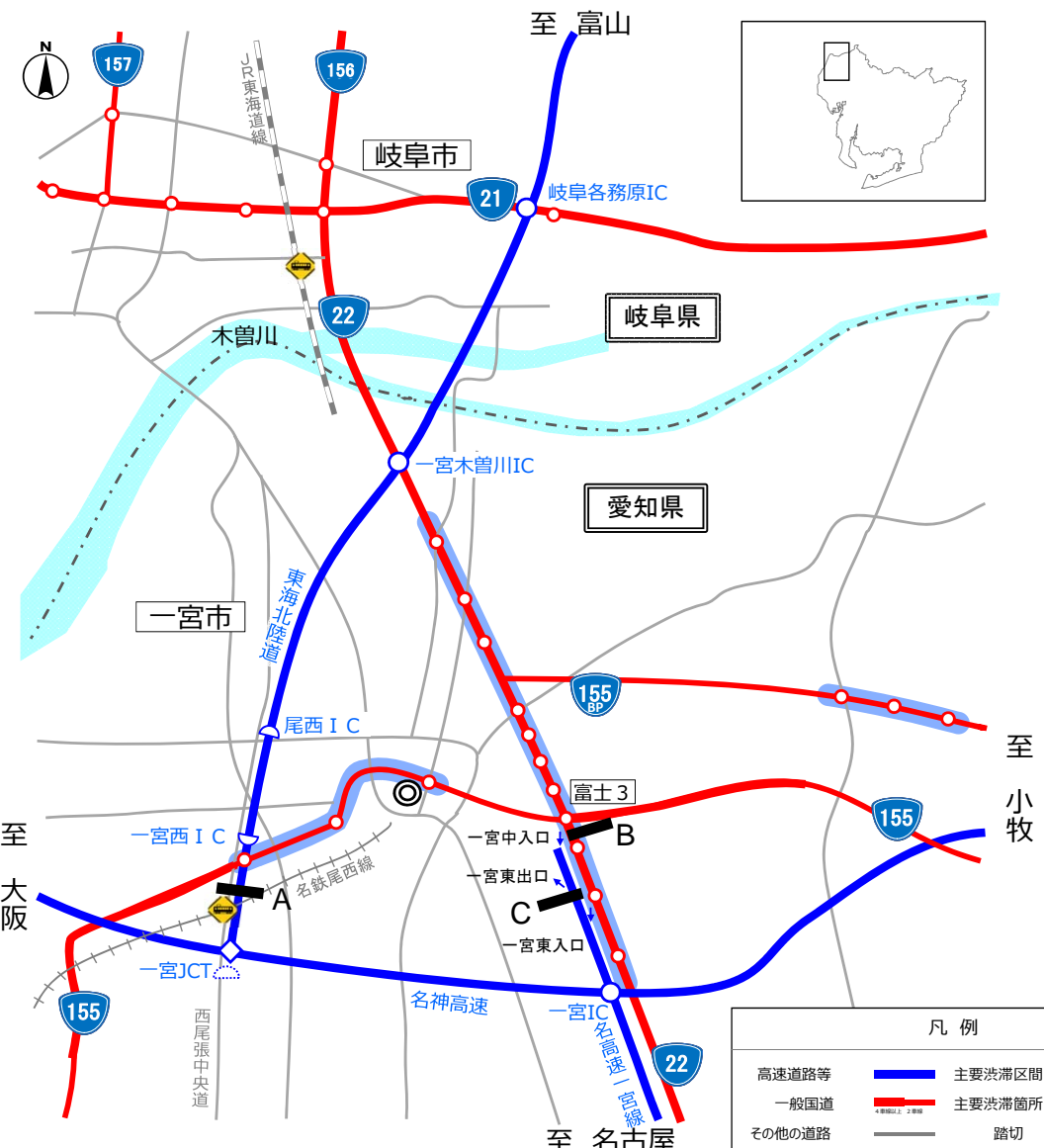
対策実施後（事業中）



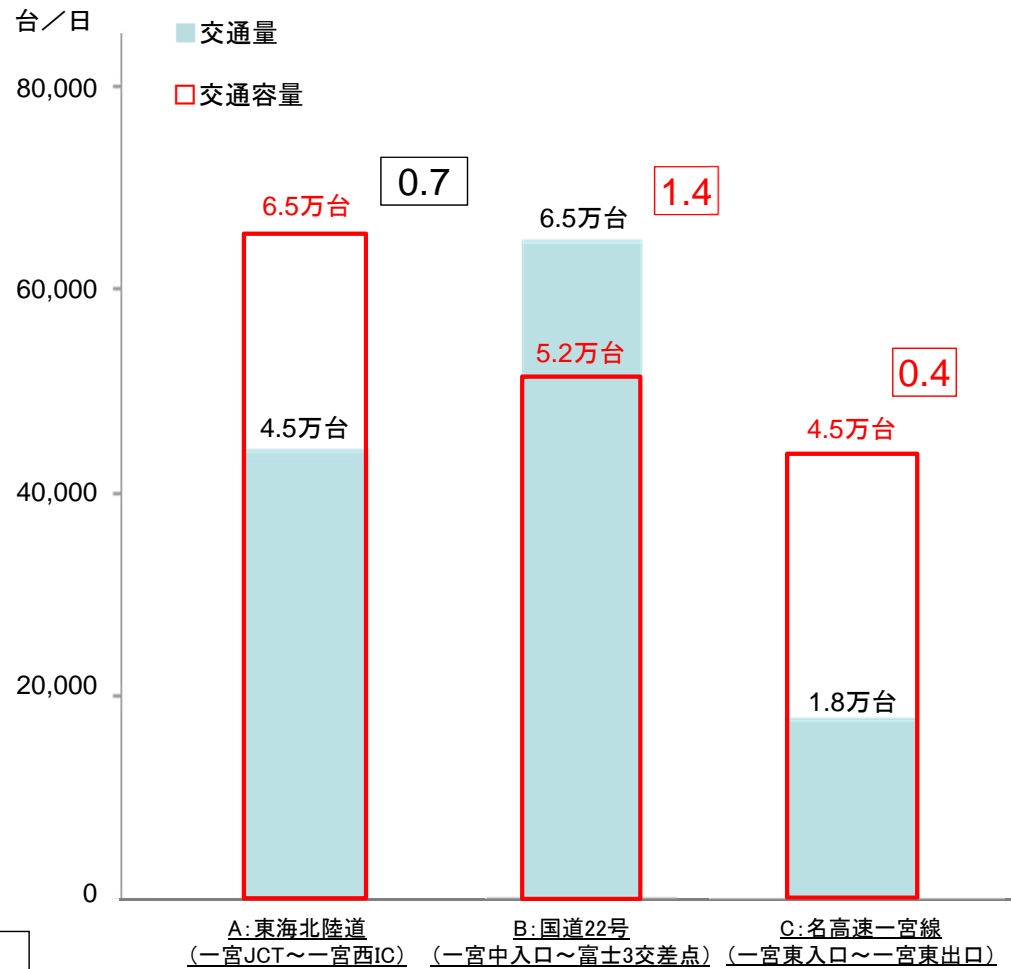
2.尾北地域の状況

2-6 南北軸の交通状況①

○尾北地域の国道22号は、交通容量が不足している。
 ○一方で、名高速一宮線の名神一宮IC以北において、交通容量に余裕が見られる状況。



交通容量

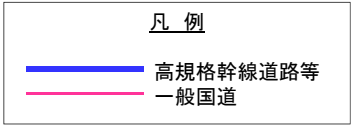
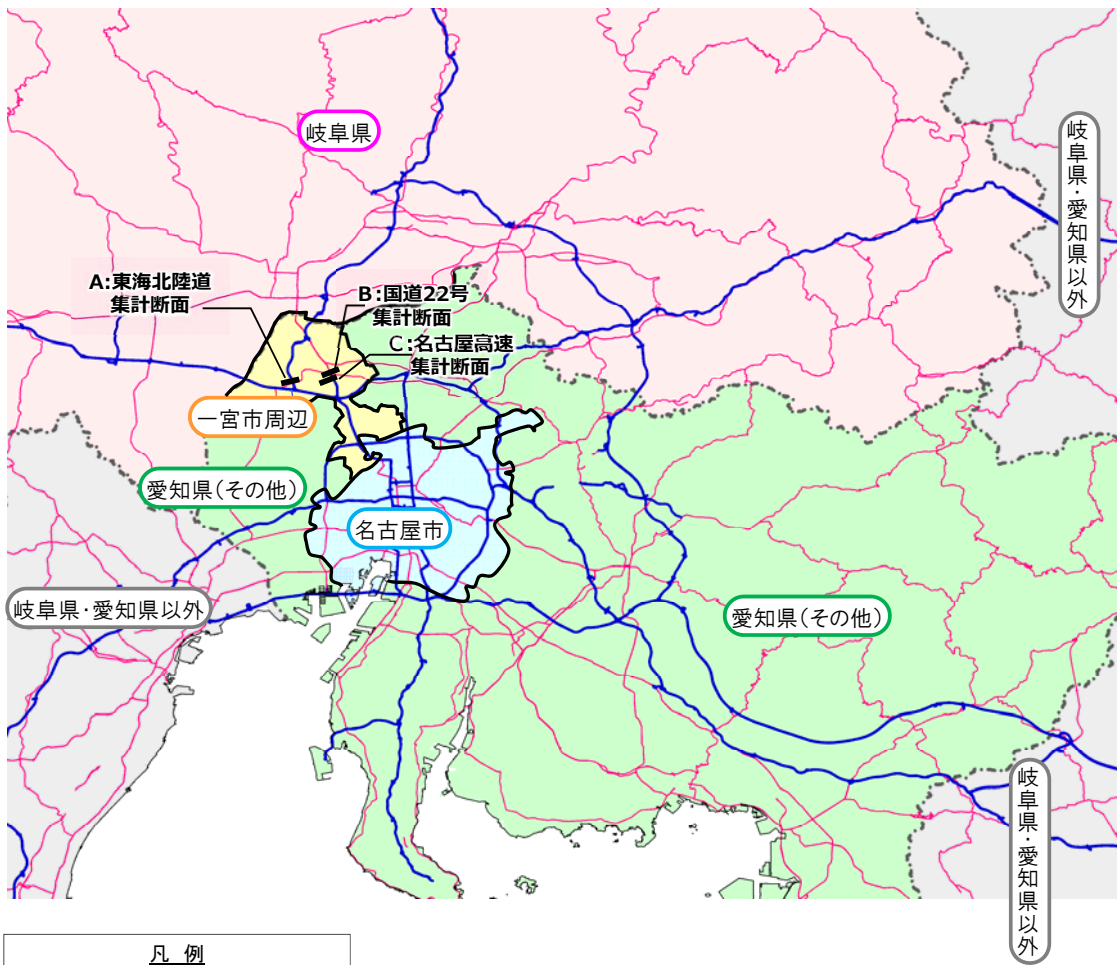


※. 交通容量はH27交通量調査に基づく

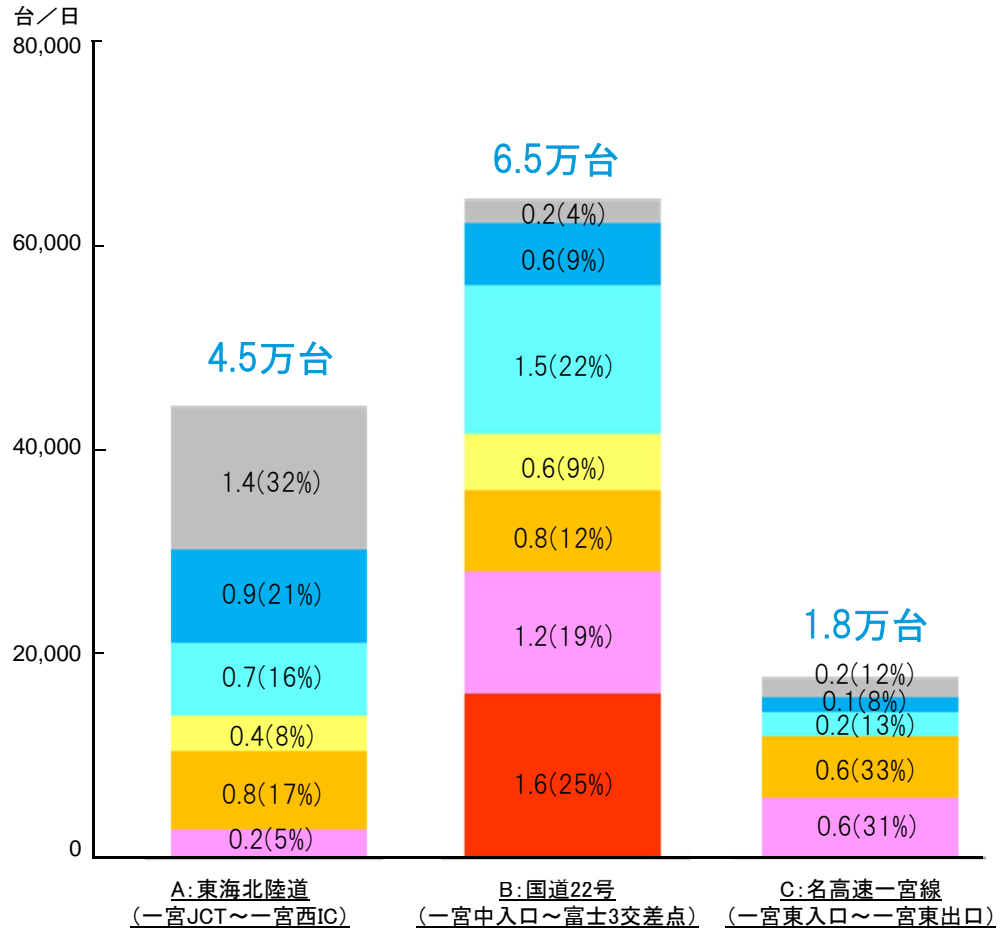
2.尾北地域の状況

2-7 南北軸の交通状況②

○尾北地域の国道22号については、一宮市周辺地域内の域内交通である短トリップと愛知県・岐阜県等の複数県を往来する長距離トリップが混在。



交通量の起終点別内訳

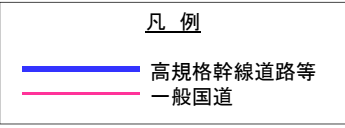
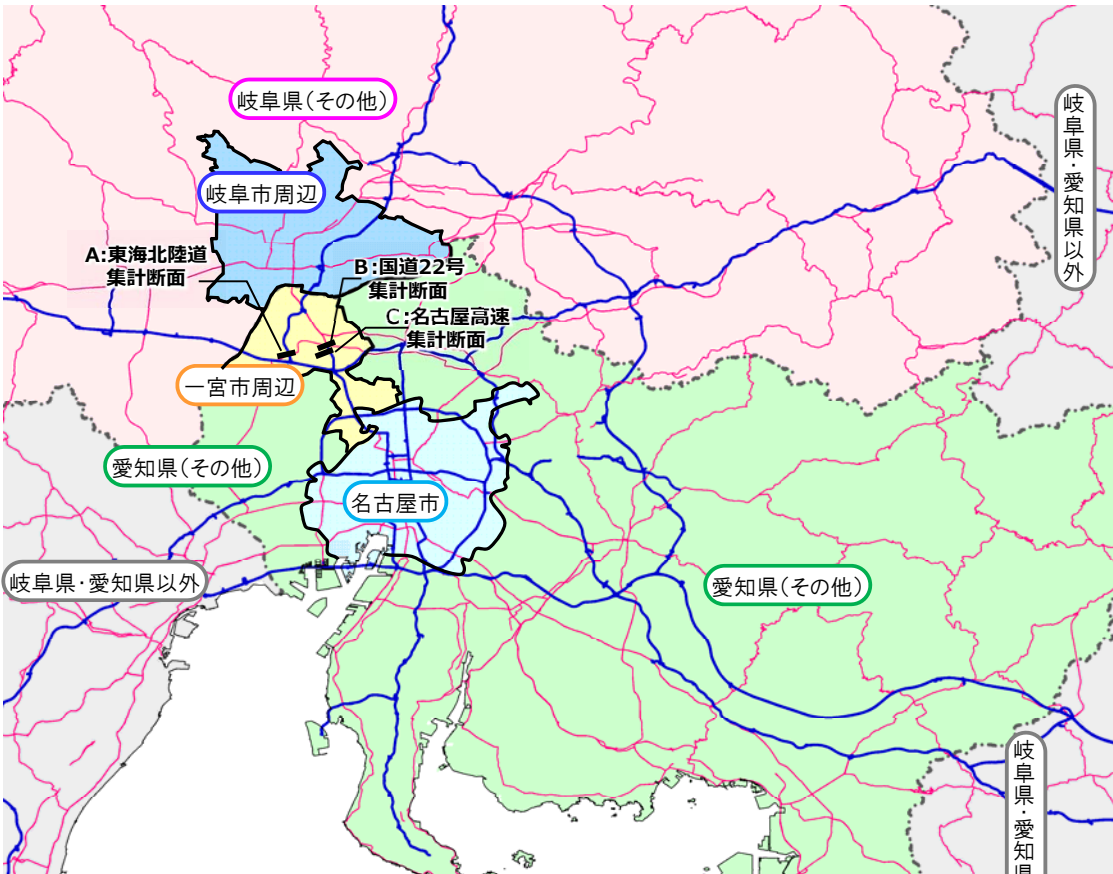


※1. 交通量の起終点内訳は、H17センサスODを用いてH27交通量に拡大
 ※2. 一宮市周辺: 一宮市・清須市・北名古屋市
 ※3. 愛知県(その他): 一宮市周辺及び名古屋市を除く
 ※4. 1,000台未満のものは微小なため表示していない
 ※5. 端数処理の関係で合計が合わない場合がある

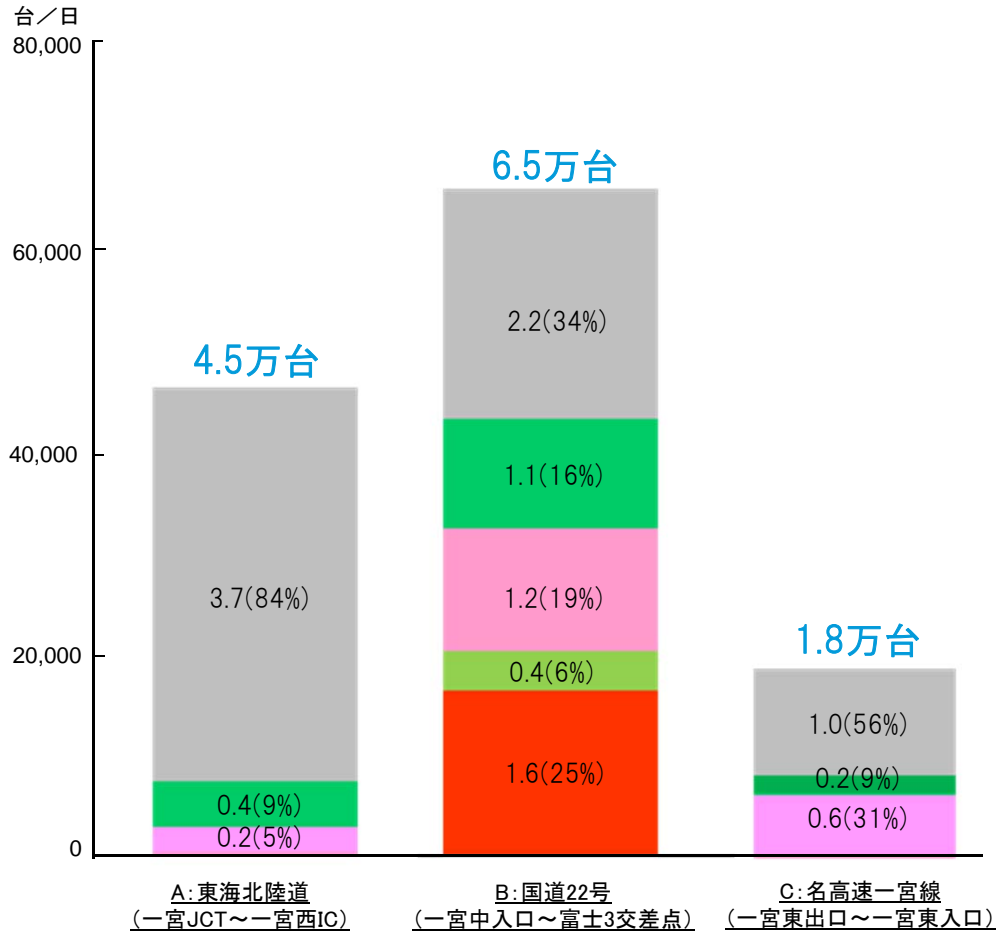
2.尾北地域の状況

2-8 南北軸の交通状況③

○尾北地域の南北軸としては、東海北陸道、国道22号、名高速一宮線の3路線があるが、名古屋市と岐阜市周辺を往来する交通は国道22号に集中。



■交通量の起終点別内訳



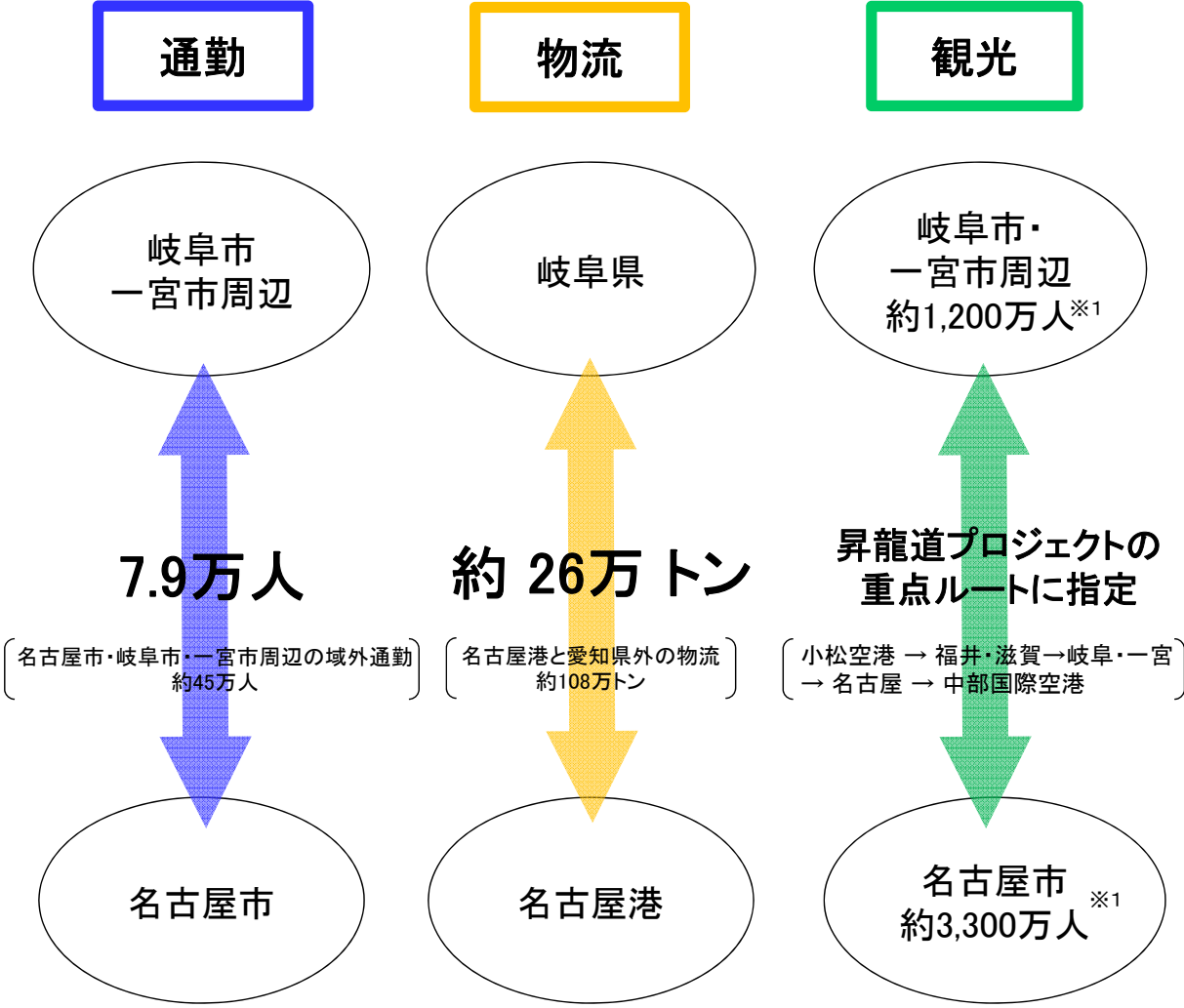
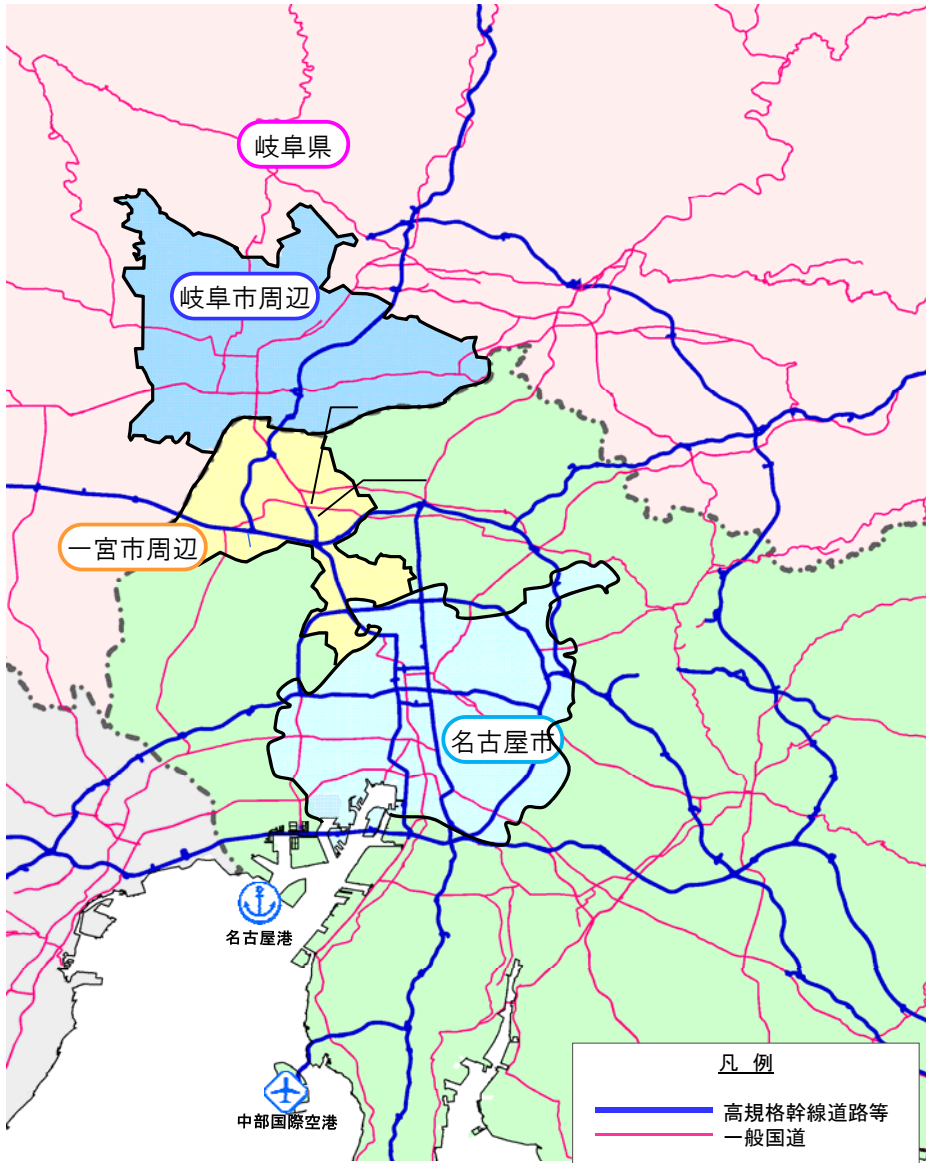
■一宮市周辺地域内 ■一宮市周辺～岐阜市周辺 ■一宮市～名古屋市 ■名古屋市～岐阜市周辺 ■その他

※1. 交通量の起終点内訳は、H17センサスODを用いてH27交通量に拡大
 ※2. 一宮市周辺: 一宮市・清須市・北名古屋市
 ※3. 岐阜市周辺: 岐阜市・各務原市・岐南町・笠松町
 ※4. 岐阜県(その他): 岐阜市周辺を除く
 ※5. 1,000台未満のものは微小なため表示していない
 ※6. 端数処理の関係で合計が合わない場合がある

2.尾北地域の状況

2-9 愛知県と岐阜県のつながり

○愛知県と岐阜県は、経済面・観光面等で繋がりがあり、更なる連携が期待。



※1: H27年観光施設入場者数
 ※2: 一宮市周辺: 一宮市・北名古屋市・清須市
 出典: 平成22年国勢調査、平成22年物流センサス
 平成27年愛知県観光レクリエーション利用者統計、平成27年観光統計

3.尾北地域の対策方針（案）

- 国道22号の渋滞を解消する抜本的対策として、また愛知県と岐阜県の更なる連携強化を図るため、愛知県と岐阜県に跨がる広域的な道路ネットワークを担う名岐道路の具体化に向けた検討を行う。
- そのため、名岐道路の道路構造や整備手法を検討するためのワーキンググループを新たに設置する。

〔名岐道路の検討体制(案)〕

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会 (H24.6設置)

構成員：国土交通省中部地方整備局、中部運輸局、中部管区警察局、岐阜県警本部、愛知県警本部、三重県警本部、岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市、中日本高速道路(株)、名古屋高速道路公社、愛知県道路公社、中部経済連合会、岐阜県トラック協会、愛知県トラック協会、三重県トラック協会

東名阪道渋滞対策検討 ワーキンググループ (H28.10.7設置)

構成員：中部地方整備局、三重県、三重県警察本部、中日本高速道路(株)名古屋支社

尾北地域渋滞対策検討 ワーキンググループ

構成員：中部地方整備局、愛知県・岐阜県、名古屋市、愛知県警本部、岐阜県警本部、名古屋高速道路、中日本高速道路(株)名古屋支社

新設

参考1-豊橋・静岡方面の状況①

○東名高速道路と並行する、新東名高速道路（浜松いなさ～豊田東）間が平成28年2月に開通。



凡例	
開通済高速道路	6車線 4車線 2車線
事業中高速道路	（点線表示）
国道	4車線以上 2車線
事業中国道	（点線表示）
主要渋滞箇所（一般道）	●
主要渋滞区間（一般道）	■

参考1-豊橋・静岡方面の状況②

○ 新東名静岡県区間（御殿場－浜松いなさ）[H24.4]及び愛知県区間（浜松いなさ－豊田東）[H28.2] 開通により、渋滞が解消。

■ 新東名(愛知県区間)開通後の
東名・新東名の渋滞回数〔11ヶ月間〕
(交通集中を要因とした渋滞)

381回



9割減

うち交通混雑期
3回

26回

開通前

開通後

※交通混雑期:GW・お盆・年末年始

■ 年始の交通状況
(東名 音羽蒲郡IC～岡崎IC(上り))



参考2-三重方面の状況①

○東名阪道と並行する、新名神高速道路の整備を推進。

上り四日市IC付近の渋滞状況

(亀山西JCT方面)



東名阪 四日市IC 上り60.3KP



(四日市JCT方面)

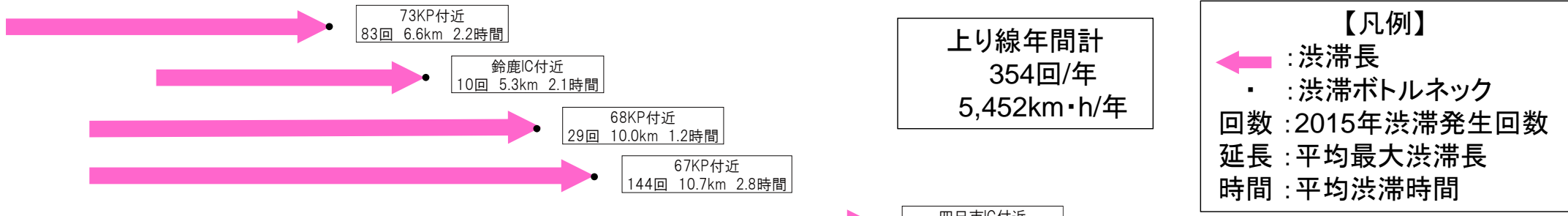


東名阪 四日市IC南 下り61.6KP

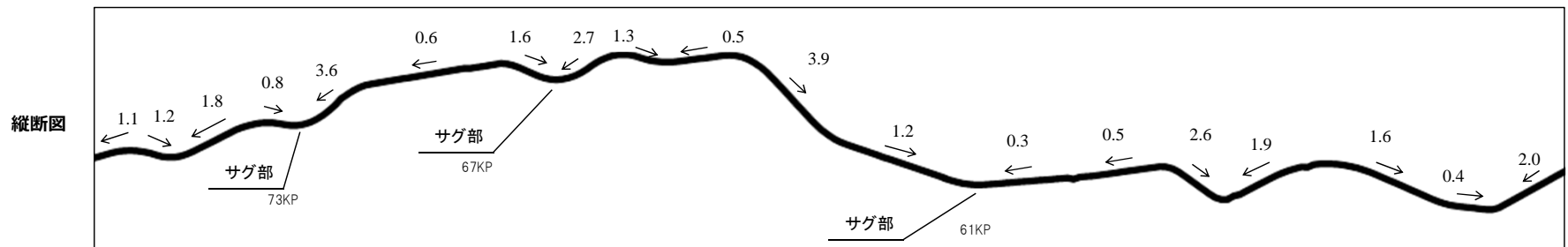
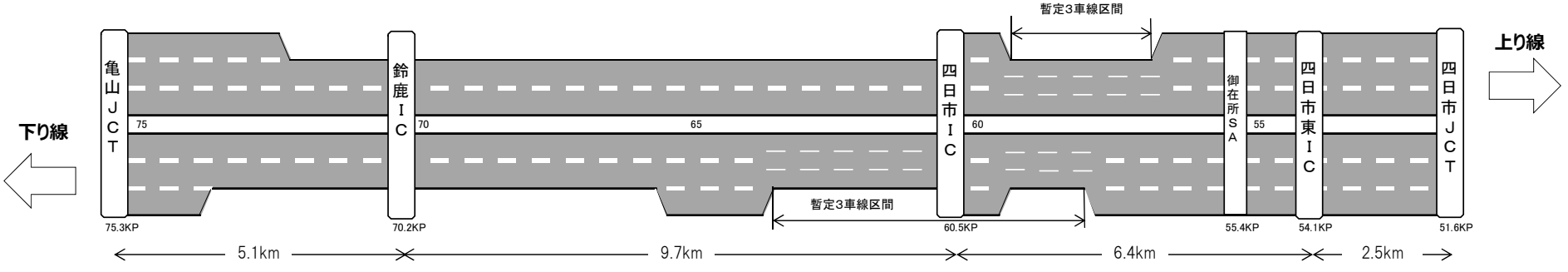


参考2-三重方面の状況②

○東名阪道においては、上下線とも四日市IC～亀山JCT間で渋滞が発生しており、渋滞回数・渋滞量ともに上り線のほうが下り線よりも多い。



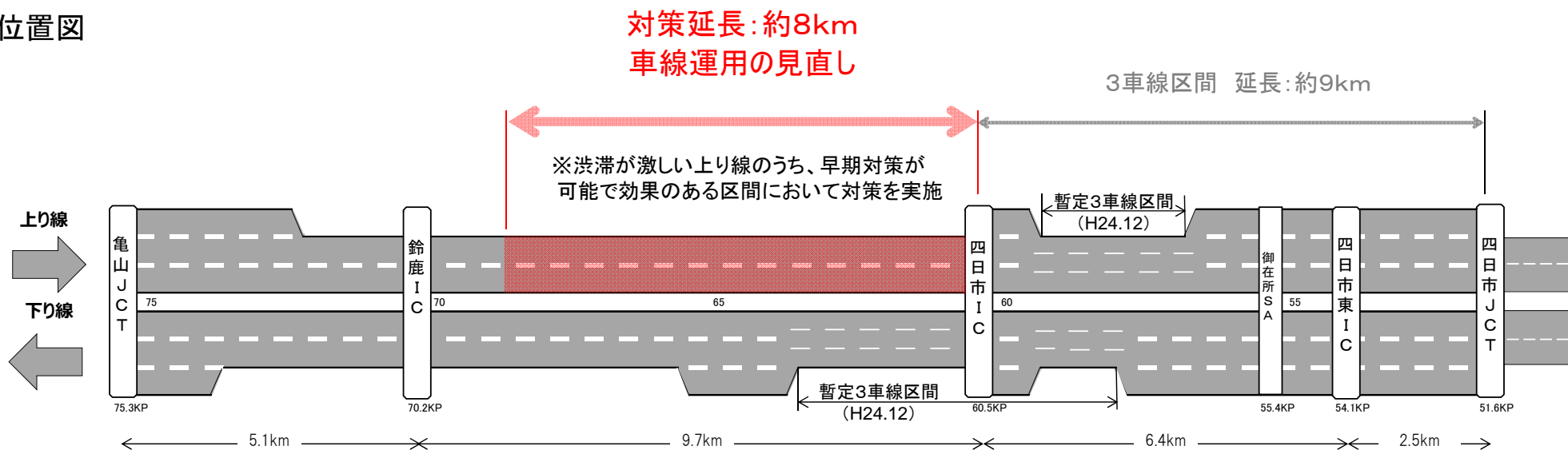
※NEXCO中日本(2015年)データ



参考2-三重方面の状況③

〔今後の対策〕
 ○四日市ICから鈴鹿IC付近の上り線において、既存幅員の中で車線運用を見直し、交通容量を拡大することを決定。

■位置図



■断面図(上り線)

【現状】

【対策後】

